

新居浜市立西中学校（２年生）

えひめジョブチャレンジU-15事業

令和４年５月２７日（金）、６月１０日（金）・１７日（金）・２４日（金）

西中学校２年生６８人が、４回に分けて、進路学習における出前講座を受講して、いろいろな職業の講師の方からお話を聞いたり、体験をしたりしました。



<出前講座内容と生徒の感想>

①警察官の仕事内容や、装備品の見学、進路の話など（新居浜警察署）

- ・自分を犠牲にしてまで誰かを守ってくれていたことに感謝の気持ちでいっぱいになった。将来の視野が広がって、よい経験になった。

②自動車整備や販売、進路などの話、水素自動車や衝突軽減装置付き自動車の試乗体験、VR体験など（愛媛トヨペット）

- ・自動車整備士になるには国家資格が必要であることを初めて知った。自動車整備士は車を直したり、点検したりするだけかと思っていたが、コミュニケーション能力を高めることが大切だと学んだ。

③看護の仕事内容や進路、注射の方法、手術着の装着体験、命の大切さの話など（住友別子病院）

- ・たくさんの質問に答えてくれて、笑顔やゆっくり話すことが大切だと感じた。人との関わり方を学んだ。看護師の方々は、患者さんのことを一番に考えていることを感じた。人間と向き合うことができることが、看護師の大変さや面白さなのだと感じた。

④銀行員の仕事内容や進路、銀行の仕組み、お札の数え方体験など（伊予銀行）

- ・最初に名刺の渡し方を教えてもらった時は、お金を扱う以外にもこんな細かいところから意識されていることに驚いた。預金・為替・貸出の主な３つの役割があり、機能によって社会に出回るお金の量を調整し、経済発展や豊かな社会を作ると聞いて「すごい」と思った。

